

3 漁業生産額（海面漁業・海面養殖業）

図79 海面漁業・海面養殖業生産額

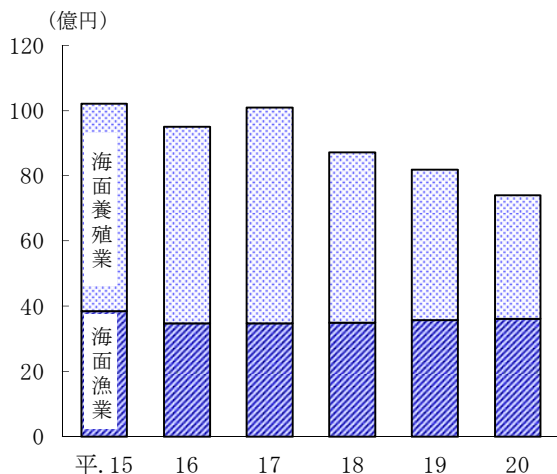
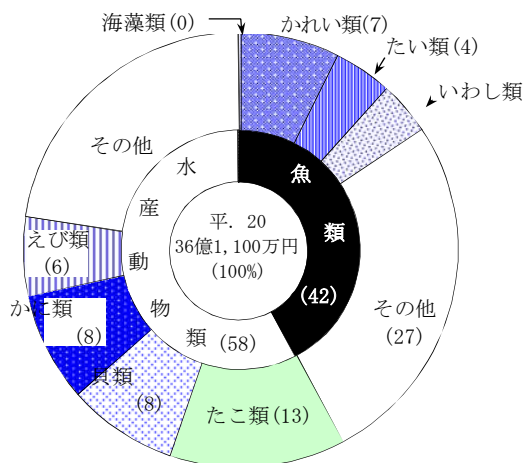


図80 魚種別生産額の構成割合（海面漁業）



— 海面養殖業の生産額は大幅に減少 —

平成20年の漁業生産額は74億500万円で、前年に比べて7億9,600万円（9.7%）減少しました。このうち海面漁業生産額は36億1,100万円で、前年に比べて3,100万円（0.9%）増加しました。一方、海面養殖業生産額は37億9,400万円で、前年に比べて8億2,700万円（17.9%）減少しました。これは、のり類の生産額が大幅に減少したためです。

表40 海面漁業・養殖業生産額

「漁業生産額取りまとめ」結果 単位：100万円（全国：億円）

年次	計	海面漁業								海面養殖業		
		いわし類	かれい類	たい類	えび類	かに類	貝類	たこ類	かき類	のり類		
平. 15	10 212	3 854	58	442	117	426	347	196	442	6 358	3 341	2 448
16	9 512	3 484	34	351	119	276	308	356	491	6 028	2 842	2 761
17	10 103	3 476	38	300	118	272	508	408	368	6 627	2 903	3 115
18	8 725	3 502	27	322	117	163	493	399	476	5 222	3 060	1 803
19	8 201	3 580	142	275	126	212	470	460	466	4 621	2 097	2 246
20	7 405	3 611	144	266	156	211	294	296	473	3 794	2 130	1 486
対前年比 (%)	90.3	100.9	101.4	96.7	123.8	99.5	62.6	64.3	101.5	82.1	101.6	66.2
(全国20)	15 425	11 247	585	303	184	345	263	847	281	4 178	309	808

注：1 かき類及びのり類の生産額は、種苗分を除いたものです。
 2 全国の生産額には、捕鯨業の生産額を含めていません。

4 漁業経営（個人経営体）（瀬戸内海区）

図81 漁船漁業、かき類、のり類養殖の漁業経営収支

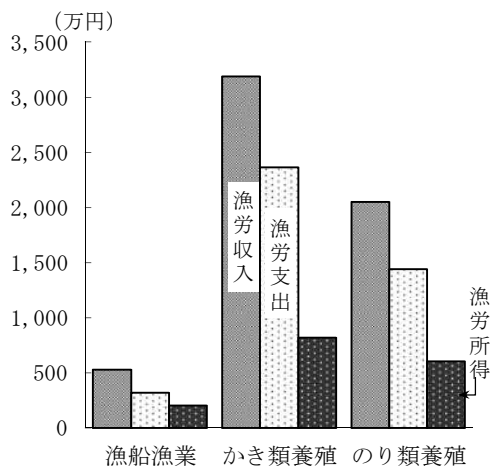
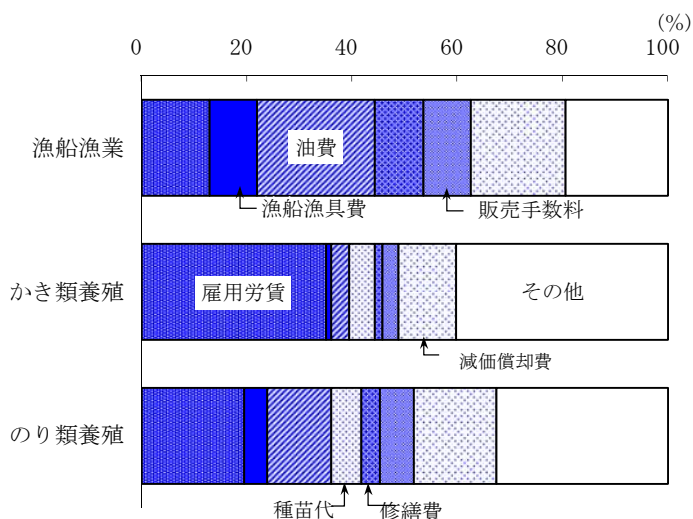


図82 漁業支出の構成割合



— かき類養殖の漁業所得は821万円 —

漁船漁業を営む個人経営体の漁業収入は529万円、漁業支出は323万円、漁業所得は206万円となりました。

漁業支出の内訳をみると、油費が72万円で全体の22%を占めています。

一方、かき類養殖を営む個人経営体の漁業収入は3,190万円、漁業支出は2,369万円、漁業所得は821万円、のり類養殖を営む個人経営体の漁業収入は2,052万円、漁業支出は1,443万円、漁業所得は609万円となりました。

漁業支出の内訳をみると、かき類養殖、のり類養殖ともに雇用労賃が最も多く、かき類養殖では831万円で全体の35%、のり類養殖では282万円で全体の20%を占めています。

表41 漁船漁業、かき類、のり類養殖業の漁業経営（瀬戸内海区）

「漁業経営調査」結果 単位：万円

年次	漁業所得	漁業収入	漁業支出								漁業外事業所得	事業所得
			雇用労賃	漁船漁具費	油費	種苗代	修繕費	販売手数料	減価償却費			
平. 21												
漁船漁業	206	529	323	42	29	72	-	30	29	58	6	212
かき類養殖	821	3,190	2,369	831	22	81	115	35	72	261	△ 40	781
のり類養殖	609	2,052	1,443	282	64	175	83	50	92	227	22	631